

# 東京都連の多大な尽力に感謝

## 令和6年度国家予算・税制改正等要望聴取会

民党東京ビル政連・東京都各種団体協議会



### 品確法の再改正などを要請

東京ビル政連は10月4日、自由民主党本部で開催された東京都支部連合会の「令和6年度国家予算・税制改正等要望聴取会」に参加、「令和6年度国の予算・制度等に関する要望」を手にして理解と支援を訴えた。

自民党東京都連から人数制限の要請を受け、梶山龍誠理事長、榎本寛副理事長、野口博行副理事長、横田英雄幹事と高橋誠事務局長の5名が参加。冒頭、井上信治総務会長が「4月の統一地方選挙をはじめ選挙もたくさんありましたが、ご支援をいただきまして、重ねて御礼を申し上げます」と当政連に対して謝意を表明し、「今日は、皆様からご意見、ご要望をしっかりと賜って、それを政策に生かすように取り組んでまいりたいと思います」と明言。

梶山理事長は、「自民党東京都連の皆様におかれましては、貴重な機会をいただきまして誠にありがとうございます。初めに、東京都連幹事長の高島直樹先生ご逝去の訃報に接しまして、心からお悔やみを申し上げたいと思っております」と弔意を表した上で、「私



冒頭挨拶に立たれる井上信治議員



要望事項に対し応答する平将明議員



質問に立たれる片山さつき議員



冒頭あいさつをする梶山理事長



要望事項の要点説明を行う横田幹事長

要望事項の要点は横田幹事長が、「毎年、要望提出の機会をいただき誠にありがとうございます。令和6年度に向けた要望内容を簡単にご説明いたします」と述べ、提出した要望書に沿って解説。

大項目「1 品確法の改正について」では、「本法は令和元年6月に改正され、その後、令和3年1月と令和5年4月にガイドラインの改正が行われ、ガイドラインではビルメンテナンス業に広く言及していただいたことを感謝申し上げます。しかし、品確法自体は公共工事の品質確保を目的としており、ガイドラインだけでは確固なものとは言えません。つきましては、品確法を再度改正の上、条文中にビルメンテナンス業務に関して明記いただくよう要望いたします」と訴えた。

大項目「2 適切な契約の実現について」の「(1)適正価格による契約について」では、「維持管理の担い手の中長期的な育成及び確保のため、公共工事同様に建築保全業務労働単価の活用を徹底し、労務

単価変更の際のスライド適用等の制度改正を要望いたします。」「(2)厚生労働省による調査と公表の継続について」では「昨年6月に初めて厚生労働省から『ビルメンテナンス業務に関する発注関係事務の実施状況調査結果』が公表されました。つきましては、総務省等と同様に、厚生労働省におかれましては毎年度の調査・公表をお願いいたします」と要請。

また、大項目「2」の「エ コミュニティ認定制度の促進について」では「本年2月に環境配慮契約法基本方針の変更が閣議決定され、『エ コミュニティ等を活用』という文言が明記されており、この文言が明記されておりました。つきましては、国・独立行政法人等は義務、地方公共団体等は努力義務とされており、当該基本方針が徹底されるよう要望いたします。」「(4)全庁統一資格付与点数表の見直しについて」では「要望の内容は昨年同様等級算出のための付与点数の見直しですが、本年の主要望としては、入札参加資格と

してISO9001、環境マネジメントシステム、障害者雇用率等を加えるとともに、ビルメンテナンス業務については当該業務の生産・販売高による評価をお願いいたします。なお、本要望については厚生労働省だけではなく、関係省庁から広くご回答を賜わると存じます」と訴えた。

大項目「2」の「(5)入札参加資格の運用徹底について」では、「こちらは、新たな項目でございます。先般、入札参加資格に特記事項を設けることで、入札の競争性を担保できないケースが生じました。令和5年度の全国の裁判所の入札案件において、特記事項としてAまたはB等級ただしB等級は『中小企業・小規模事業者であり、本件業務と同等以上の仕様の役務提供をした実績の証明』が要件とされました。これにより、B等級であっても、資本金5000万円未満従業員100人以上の企業は入札参加できない反面、A等級は参加できるという大変不平等で競争性が担保されない入札条件となっており、適切な競争入札を実施するためにも、運用ルールの徹底をお願いいたします」と要請。

大項目「3 その他の制度改正」の「(1)短時間労働者の社会保険適用拡大について」では実効性のある支援策を、「(2)障害者雇用への支援策について」ではサポーター配置経費を含めた契約案件の試行を求めた。

このあと質疑応答で、人手不足、外国人労働者の活用技能実習、警備、入札参加資格の徹底などについて意見を交換。最後に井上総務会長が「引き続き、いただいた宿題も含めて、情報をシェアしながらやっていきたい」と力強く継続的支援の意を表明した。

### 東京ビル政連の動き

- 令和5年8月～11月
- 〔8月22日〕第69回全政連評議員会、臨時理事会
- 〔9月5日〕第133回政連理事会
- 〔9月6日〕令和6年度都議会三党派 都要望ヒアリング
- 〔9月12日〕都議会公明党東京公友会 政経懇話会
- 〔10月4日〕令和6年度国要望ヒアリング
- 〔11月7日〕第134回政連理事会